

わいわい 通信



お品書き

- グループホーム
- あったかほーむ
- くらしカフェ
- 余暇利用
- 環境保全



NPOの活動報告

- 11月 8日 くらしカフェ月一ミーティング
- 11月24日 新ホーム 打ち合わせ会議 (ほっと館 2階会議室)
- 12月 6日 くらしカフェ月一ミーティング
- 12月14日 新ホーム 打ち合わせ会議 (ほっと館 2階会議室)
- 12月15日 わいわい運営推進会議
- 12月21日 ホーム・事業所合同連絡会議
- 1月10日 くらしカフェ月一ミーティング
- 1月25日 ホーム・事業所合同新年会 (ホテルニューオウミ)
- 1月26日 新ホーム 打ち合わせ会議 (ほっと館 2階会議室)
- 2月 2日 2014みんなおいでやコンサート打ち合わせ会議
- 2月 7日 くらしカフェ月一ミーティング
- 2月16日 わいわい運営推進会議
- 3月16日 新ホーム 打ち合わせ会議 (ghわいわい2階)
- 3月30日 第6回理事会 (ほっと館 2階会議室)

月1回 ホームサポート会議、あったか企画会議、わいわい運営会議

お問い合わせ NPO法人事務局 TEL 0748-60-2903 FAX 0748-60-2907

発行：特定非営利活動法人NPOワイワイあぼしクラブ

今年の桜は、例年より一週間あまり早く咲きました。昨年は、各地で竜巻や台風、大雪による被害が相次ぎ、自然の猛威を感じましたが、早い桜の開花も温暖化の影響かなと心配しましたが、花冷えで長く楽しめました。

まもなくゴールデンウィークに突入、と思う間もなく梅雨入り。四季折々の景色をマイペースで楽しみたいものです。

あんしん なっとく じゅうじつ の生活



わいわい日中ボランティア。
募集中 時間：おまかせ。
 月1回でもかまいません。
 お話相手、散歩・買い物
 などなど。



「他者の力を借りる」

ますます目が見えにくくなってラジオを聴くことが多くなった。今朝のNHK放送のたしか「各地の話題」というコーナーであったかと思うが、コンカツという声が耳に入った。聞けば本州最南端のJR発着駅の枕崎と最北端発着駅の稚内とが夫婦の契りを結んでまちづくりを始めたという話題であった。そのまちづくりの主体は枕崎のカツオと稚内のコンブで、それをもってコンカツでのまちづくりとしたということであった。お互いの特色、強味を活かしたまちづくりで、それぞれ単独のまちづくりにはないおもしろさと可能性を感じた。そしてさらに感心したのは「縁結び」に掛けて出雲市まで引き込んでいこうということで、なんだか朝から楽しい気分になった。

さる3月29・30日をもって糸賀一雄生誕100周年記念事業が終了した。ここでもこの話と共通したことがあった。糸賀一雄著作集を読まれた詩人の谷川俊太郎さんが作詞され、フォークシンガーの小室等さんが作曲された「ほほえむちから」が参加者全員で歌われ感動を呼んだ。また、さきらジュニアオーケストラと障がいのある人たちのパフォーマンス（ダンス）の共演も見事であった。記念論文では、憲法学者が糸賀思想を検証して表彰を受けた。糸賀未来賞では、重度の障がい児の移動機器を共同開発した大学工学部の教授と施設の理学療法士が受賞した。

ともすれば障碍（がい）者福祉という狭い枠にとどまりがちな活動が、他分野、他領域と力を合わせて新しい世界を切り開くというもので、これからの時代に向かって大きな転機になったとも言えよう。独りよがりではなく、困ったら遠慮なく他者の力を借りることが、当事者はむろんのこと、力を貸したその他者にも、そして地域や社会にも大きな力を与えることに気づかされた。NPOワイワイあぼしクラブとしても、当初の自由で広いネットワークが狭まった感があるだけに、この気づきを大事にしたい。

2014. 4. 17 (み)



インフォメーション

<新ホーム整備> 湖南省との開発協議をほぼ終え、地主さんとお話を進めています。開発や補助金協議の関係で、間取りや設備など基本的な設計を終えていますが、人件費や建築資材の高騰で、整備経費は予定以上にかかりそうです。全体的な面積や設備を見直すなど、コストを抑える工夫をしつつ、来年3月のオープンを目指します。

－ グループホームわいわいの健康面のサポートをさせていただいている 訪問看護ステーションクローバーさんからメッセージをいただきました －

訪問看護ステーションクローバーの糸山です。

当ステーションは、湖南省の中央にあり、病気や障がいを持った方が住み慣れた地域やご家庭でその人らしく過ごせるように看護師が24時間365日、在宅療養を支援しています。

また、当ステーションでは、高齢化により増加し続ける医療・看護・介護の需要に対して、地域と結びついた生活環境を大切に、他事業所との連携のもと、いくつになっても生き生きとした生活を支援していきたいと考えております。

わいわいさんに、入居されている方々は、高血圧症や糖尿病など、何らかの慢性的な疾患の方もいらっしゃいます。その方々の健康管理や生活上の支障となる問題をわいわいさんの看護師や生活支援スタッフと相談し、安心して人生の最期まで、生き生きと過ごせるよう、H25年7月から一週間に2回訪問させていただいています。

また、主治医の先生への連絡や入居者ご本人、ご家族、わいわいの生活支援スタッフの方々との橋渡し、また住み慣れたわいわいで最期まで過ごしたいと希望される方を看取りまでわいわいのスタッフと連携し24時間365日支援にしております。

わいわいさんは、家庭的な雰囲気ので私たち訪問看護師も毎回訪問を楽しみにしております。今後ともよろしくお願ひいたします。

訪問看護ステーション クローバー 所長 糸山めぐみ

福辺流 力のいらぬ介護術を通して学んだこと

今回は、理学療法士の福辺新子さんを講師に迎え、「力のかけ方の助かた、相手の動きを引き出す助かた、助かされる人、助かせる人、どちらが幸せになる」をテーマとして、立ち上がりやベッド上での移動おきまがりなど、4日間にわたり実技を中心に教えていただきました。研修を受けたスタッフから感想を聞きました。

日頃行っている介助は、基本は押さえているつもりでも、自分流になっているところがありました。

“行為の主体は介助される人であり、介助者は介助される人が動くことができるように援助するだけ” 分かっている・分かっているつもりでしたが、実技で福辺先生に「介助される人の動きに合わせて下さい」と何度も教えていただき、自分主体の動きになっていることに気がきました。

また、自らベッドに横になり、左半身のマヒになったつもりで介助を体験することにより、少し、お年寄りの気持ちになれたように感じました。

お年寄りを主体とした介助を今後も継続して行えるように心がけていきたいです。 (上羽 奏)



グループホームわいわい ～ほっこり・にっこり～

介護の世界を何も知らなかった私が、わいわいでお世話になって三年が経ちました。

あっという間の三年間でした。

入職したのは、ちょうど東日本大震災の年でした。津波で家が流されて行くのをテレビで観ながら台所に立っていたのを覚えています。

お年寄りに接していると優しい気持ちになれます。温かい気持ちになれます。お一人お一人の歩んで来られた歴史をお聞きするのが大好きです。

頑張って来られたんだなあ～色々、苦勞されたんだなあ～

これからは、わいわいでほっこり・ゆっくりして頂けますように、お手伝いができれば幸せです。

私事ですが、この四月で還暦を迎えました！！まだまだ大丈夫！！と思える部分と、ちょっと助けてもらいたいと思う気持ちが入り混じります。

これから先もずっと、何らかの形でわいわいと繋がっていたい…今はそんな気持ちです。これからも宜しくお願いいたします。 (山岸 淑子)



[NPOワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●あったかほーむ いしべ宿(しゅく)

〒520-3107 湖南省石部東七丁目5番9号

TEL/FAX 0748-77-6723

E-mail: npowai@ex.biwa.ne.jp



●高齢者グループホーム わいわい

〒520-3107 湖南省石部東七丁目5番25号

TEL/FAX 0748-77-5741

E-mail: gh-waiwai-shiga@gaia.eonet.ne.jp



●知的障がい者グループホーム・ケアホーム すずらんホーム

〒520-3108 湖南省石部南七丁目9番20号

TEL/FAX 0748-77-4274

E-mail: qpmx33521@nike.eonet.ne.jp



●知的障がい者グループホーム・ケアホーム ホワイトハウス

〒520-3108 湖南省石部南六丁目9番29号

TEL/FAX 0748-77-3130

E-mail: pskm67097@ares.eonet.ne.jp



●知的障がい者グループホーム・ケアホーム さんさんハウス

〒520-3108 湖南省石部南八丁目1番20-210号

TEL/FAX 0748-77-0630

E-mail: wac-sansan@dream.jp



●知的障がい者グループホーム・ケアホーム 南花(さざんか)

〒520-3108 湖南省石部南五丁目4番4号

TEL/FAX 0748-77-4791

E-mail: wac-sazanka@dream.jp



●知的障がい者グループホーム・ケアホーム 栗東ハイツ

〒520-3043 栗東市林480番地

栗東ハイツA棟101号

TEL/FAX 077-553-0975



●知的障がい者グループホーム・ケアホーム Myほーむ

〒520-3108 湖南省石部南七丁目1番9号

TEL/FAX 0748-60-1157

E-mail: vpkv25205@ares.eonet.ne.jp



●くらしカフェ(ほっと館)

〒520-3107 湖南省石部東二丁目1番36号

TEL 0748-60-2906/FAX 2907

E-mail: wac-info@dream.jp



●サポートセンター・本部事務局(ほっと館)

〒520-3107 湖南省石部東二丁目1番36号

TEL 0748-60-2903/FAX 2907

E-mail: SP wac-sprtc@dream.jp 本部 honbu-saport@dream.jp



<在宅看取り・医療福祉>団塊の世代が75歳を迎える2025年まであとわずか11年。急ピッチで、施設完結型から地域完結型へ転換すべく医療や福祉の様々な制度が舵をきっています。私たちのお年寄りのホームでの看取りや働く人たちのホームでの医療ケアも増えています。往診可能なかかりつけ医や訪問看護師さんとの連携により”安心”を高めたいと思います。

<編集後記>

グループホームわいわいは、この4月より新体制でスタートする事になりました。初心を忘れず、気持ち新たに頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願いいたします。(みつい)

<お願い>

会員の皆さまへ。ひき続き、新規加入者(正会員・賛助会員)のご紹介および、今年度の会費の納入をよろしくお願い致します。